

不安募る介護職員

「毎日高齢者と向き合
い必死に介護するが、人
手不足のため労働時間は
長く、疲労は溜まるばか
り。でもお給料は決して
高くありません。また介
護業界は世間から下に見
られており、これでは先
が見えない。」

先日、中国のネット上
で介護職員Aさんの嘆く
声を取り上げられていま
した。Aさんは職場で一
番若い45歳。毎朝6時に
起床し、担当の多床室6
名分の更衣やトイレ、食
事介助に加え、その合間
には散歩やレク、午後には
清拭も行います。

夜には折りたたみベッ
ドを広げ、仮眠を取りま
すが、介助に何度も起き

るため、眠れた気がせず、
24時間介護を行っている
状況です。一級介護(要介
護5相当)の利用者は4
名で、ほぼ休みなく24時
間勤務を続けています。

Aさんの給料は約38
000元(約6万5000
円)と決して高くありま
せん。重度者が多いほど
給料は上がり、5000
元程もらえる介護職員も
いますが、平均月給は4
000元程度と家政婦の
所得水準より低いので
す。

「4K」とも言われる
この職業は、若い人から
敬遠されがちで、農村部
の若い人達でもこの職業
を好みません。このよう
な状況では、自分達が高

人手不足の解消を願う

齢になった時
には、ヘルパ
ーは全くいな
くなってしま
うのではない
かとAさんは
懸念していま
す。

昨年の上海
市の介護職員
数は約5万人
と言われ、う
ち約4割が小
卒かそれ以下

で、字が読めません。資
格取得状況は全体の約8
割が初級レベルに留まり
ます。介護業界の給与水
準の低さから、「誰でも
出来る労働」と世間から
見られ、わざわざ給料が
低く、過酷な場所でも働
く必要はないとされていま
す。

このように業界として

中国の 高齢者マーケット

～介護・不動産事業の行方～



ゲストハウス総経理
稲田義人

著者プロフィール
ゲストハウス総経理。中国事業に携
わって7年、介護職員養成学校の立
ち上げや日本式介護研修の実施、ま
た、日系介護企業を集めての上海シ
ニア産業フェアの主催等、上海シ
ニア事業全てを総指揮。

低水準かつ低所得な事か
ら人材不足に陥っている
悪循環を今後どのように
して解消していくか。教
育体制を確立し賃金を引
上げ、業界の地位向上と
現場の底上げを実現し
て、一刻も早く良い人材
が集まる仕組みを作り將
来に備える事が急務で
す。